

令和5年度

市出資法人

団体自己評価（自己評価シート）

団 体 名：有限会社新堂駅管理商会

所管部課名：企画振興部交通戦略課

団 体 名	有限会社新堂駅管理商会	[企業会計用]
-------	-------------	---------

【経営基本情報】

○団体の基本情報

所 在 地	三重県伊賀市新堂318番地				
H P ア ド レ ス					
電 話 番 号	0595-45-3021	F A X 番 号			
代 表 者	代表取締役 中島 正博	設 立 年 月 日	昭和59年3月15日		
市 所 管 部 等	企画振興部交通戦略課	市 出 資 額	1,400 千円	市 出 資 割 合	46.67 %
団 体 の 目 的	新堂駅の維持管理と地域の発展に寄与する。				

○主な事業内容

[事業規模]

(単位:千円)

事 業 名	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度	備 考
(1) 駅業務、駐車場業務	3,439	3,541	4,116	管理委託料 (駅・駐車場)
全事業合計に占める割合	83.23%	82.43%	83.91%	
(2) DMG新堂駅前開発プロジェクト	0	704	437	清掃委託料
全事業合計に占める割合	0.00%	16.39%	8.91%	
(3) 南口公園及びトイレ清掃	693	51	352	清掃委託料
全事業合計に占める割合	16.77%	1.19%	7.18%	
(4) (1)～(3)以外の事業				
全事業合計に占める割合	0.00%	0.00%	0.00%	
全事業合計	4,132	4,296	4,905	

[事業の概要]

- (1) JR西日本と伊賀市の委託契約に基づき、乗車券・定期券の販売及び新堂駅構内の清掃を行う。市営新堂駅駐車場の運営管理を行う。
- (2) DMG森精機(株)より委託を受け、新堂駅南口公園及びトイレの清掃業務を行う。
- (3) 日本環境マネジメント(株)より委託を受け、(2)の事業(新堂ヤード)を引き継ぎ行う。

○財務概況

(単位:千円)

		令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
正味財産増減計算書	売上高 (a)	4,132	4,296	4,905
	売上原価 (b)	0	0	0
	販売費・一般管理費 (c)	3,845	3,795	4,701
	営業損益 (d) = (a) - (b) - (c)	287	501	204
	経常損益(営業損益+営業外収益-営業外費用)	289	503	207
	当期純損益(経常損益+特別利益-特別損失-法人税等)	289	454	207
貸借対照表	資産	3,990	4,467	4,665
	負債 (e)	128	150	349
	資本金(基本金) (f)	3,000	3,000	3,000
	剰余金(累積欠損金)等 (g)	862	1,317	1,316
	純資産 (h) = (f) + (g)	3,862	4,317	4,316
	負債・純資産合計 (i) = (e) + (h)	3,990	4,467	4,665

団体名	有限会社新堂駅管理商会	[企業会計用]
-----	-------------	---------

○財務に関する主な指標

	指 標	計 算 式	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
安定性	自己資本比率	純資産／(負債＋純資産)	96.79 %	96.64 %	92.52 %
	流動比率	流動資産／流動負債	3,117.18 %	2,978.00 %	1,336.93 %
	借入金依存率	借入金残高／(負債＋純資産)	0.00 %	0.00 %	0.00 %
収益性	売上高営業利益率	営業利益／売上高	6.94 %	11.66 %	4.36 %
	総資産経常利益率	経常利益／資産合計	7.24 %	11.26 %	4.44 %
効率性	人件費比率	人件費／売上高	72.60 %	69.15 %	79.57 %
	管理費比率	販売費・一般管理費／売上高	93.05 %	88.33 %	95.83 %

○役職員の状況 (※派遣職員は含まない)

	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度	備 考
常勤役員	2 人	1 人	1 人	R5平均年齢: 歳
うち市退職者	0 人	0 人	0 人	R5平均年収: 千円
常勤正規職員	1 人	1 人	1 人	R5平均年齢: 歳
うち市退職者	0 人	0 人	0 人	R5平均年収: 千円
その他職員	0 人	2 人	1 人	
うち市退職者	0 人	0 人	0 人	

○市からの財政的支援など (単位:千円)

	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
委託料	4,132	3,592	4,116
補助金・助成金	0	0	0
負担金	0	0	0
借入金(期中に借り入れた額の合計)	0	0	0
その他市支出金(追加出資額等)	0	0	0
計	4,132	3,592	4,116
借入金残高(期末残高)	0	0	0
債務保証額(期末残高)	0	0	0
損失補償限度額	0	0	0
損失補償契約に係る債務残高(期末残高)	0	0	0

○団体の目標達成状況等

●中・長期経営計画の策定の有無

有	☐	計 画 期 間	策 定 予 定 時 期
無	☒		

●中・長期経営計画による目標及びその達成状況

目 標	
実 績	

●年次事業計画による達成目標

令和5年度 目標	鉄道及び駐車場利用者のニーズに応じたサービスの提供を図る。
令和5年度 実績	新型コロナウイルス5類移行後、鉄道及び駐車場利用者が増加した。
令和6年度 目標	新堂ヤード開業により、活性化が見込まれる中、更なる利便性を図る。

団 体 名	有限会社新堂駅管理商会
-------	-------------

団体自己評価結果

- A(90%～100%):良好な事象や傾向がみられる
 B(60%～89%):やや良好な事象や傾向がみられる
 C(30%～59%):改善を要する
 D(0%～29%):大いに改善を要する

	比 率	評 価
目 的	77 %	B
事 業	87 %	B
経営計画	43 %	C
経営状況	78 %	B

団体自己評価表

1. 目的に対する評価

	比率	77 %	評価	B	回 答 欄
1 団体の目的は現在でも社会的要請があるか					②
2 民間企業等が事業の実施主体となることは不可能か					②
3 市との役割分担を踏まえ、団体で実施するメリットがあるか					①
4 事業内容は目的に対し意義・効果が認められるか					②
5 団体が設定している目標は、目的や行政目的の達成に寄与する指標となっているか					①
6 社会経済状況に応じ経営改善に取り組んでいるか					①
7 市民に対し情報公開・情報提供しているか					②

2. 事業に対する評価

	比率	87 %	評価	B	回 答 欄
1 団体の事業全体について、成果は十分に上がっているか					②
2 事業毎に目標を設定しているか					②
3 目標の達成状況を評価・活用しているか					①
4 顧客ニーズ及び顧客満足度を把握しているか					②
5 顧客からの問い合わせ、意見等への対応は適切か					①
6 内部統制は十分に実施されているか					①
7 危機管理体制は十分に整備されているか					①
8 組織体制は十分に整備されているか					①
9 管理費比率及び人件費比率は適正か					①

3. 経営計画に対する評価

	比率	43 %	評価	C	回 答 欄
1 経営基本方針等を定め、役員・職員に浸透しているか					①
2 中長期経営計画を策定し、運用しているか					④
3 外部環境、経営資源を把握、評価し、中長期経営計画に盛り込んでいるか					④
4 中長期経営計画と実績との差異を分析し、計画を見直しているか					④
5 年次事業計画と実績との差異を分析し、改善しているか					①
6 中長期経営計画、年次事業計画は市の方針を反映したものとなっているか					③
7 計画目標達成のため、人材育成・能力開発を行っているか					②
8 計画の実施にあたり、進捗管理の体制が十分に整備されているか					②

4. 経営状況に対する評価

	比率	78 %	評価	B	回 答 欄
1 収支の状況は健全であるか					①
2 累積欠損金が発生していないか、債務超過ではないか					①
3 財務基盤についての指標は適正か					②
4 収益における市への依存度は適正か					②
5 総資産当期経常増減率は適正か					①
6 開発用不動産等及び有価証券等の含み損益を把握しているか					①
7 債権管理は十分か					①
8 借入金返済は可能か					①
9 基本財産や運用財産を適正に運用しているか					②
10 必要な額の特定期間(引当金)が設定されているか					④

※ 回答 ①＝5点 ②＝3点 ③＝1点 ④＝0点とし各部門ごとに比率を算出しています。

比率＝(合計点)／(総回答数×5点)×100

団 体 名	有限会社新堂駅管理商会
-------	-------------

《団体自己評価コメント》

目 的	本来の目的に沿って行っている。
事 業	駅利用者及び地域住民の利便性を図り、ニーズに応じたサービスの提供を行っている。
経 営 計 画	事業計画に基づいた経営を行っている。
経 営 状 況	経費節減により、経常利益を確保しており、概ね良好である。
総 括 コ メ ン ト	利用者の利便性とサービスの向上を図り、地域の発展に寄与している。

【市の審査及び評価結果】

空白：団体自己評価結果と概ね同じ評価

＋：団体自己評価結果に比べて高く評価（良好な点が認められる）

－：団体自己評価結果に比べて低く評価（課題が認められる）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令 和 5 年 度 コ メ ン ト
目 的	団体自己評価	B	B	B	目的に沿った経営を行っている。
	市の評価				
事 業	団体自己評価	B	B	B	駅利用者及び地域住民の利便性確保に寄与出来ている。
	市の評価				
経 営 計 画	団体自己評価	C	C	C	中長期経営計画を策定していないが、サービス提供継続のため、事業計画に基づき経営している。
	市の評価				
経 営 状 況	団体自己評価	B	B	B	単年度黒字であり、経営状況は安定している。
	市の評価				

《市の総括コメント》

当団体は、JR新堂駅の有人化のため鉄道OBの地元有志により設立されたものであり、専門性を要する乗車券発売等の駅サービス業務・駐車場管理・付属施設管理を集約的に行うことで、安価で効率的なサービス提供を実現している。駅利用者の利便性維持のため、職員の確保等に取り組み、今後も安定した経営を継続いただきたい。